

授業科目名 (英文名)	レジャー・スポーツマネジメント (経営学部・専門科目) (Leisure・Sport Management)	科目区分 対象学生	
単位数	4.0	開講年次・ 学期	後期
担当教員	土肥 隆	所属	国際商経学部
オフィス・場所		連絡先	
講義目的及び到達目標	レジャー・スポーツというヒトが生活していく上で必ずしも必要ではないものを扱った業界が、どのように発展していったのか、そのためにどのようなマネジメントがなされているのかを知ることが目的とする。本講義の到達目標は、レジャー・スポーツ産業の現状を理解し、より良く発展するために自分なりの考えをもてる力を養うことである。		
講義内容・授業計画	<p>授業内容</p> <p>レジャー・スポーツ産業の歴史の変遷や経営戦略について、具体的な例を挙げながら、発展した経緯や問題点について理解を深める。それぞれのテーマ終了後に小テストを行う。講義内容は複数のコマにまたがることもある。</p> <p>授業計画</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 ガイダンス 2 レジャー産業 (1) レジャー産業の概要 3 レジャー産業 (2) レジャー産業のマーケティング 4 レジャー産業 (3) レジャー消費者とサービス産業における人の役割 5 小テスト-1 6 サービス・マネジメント (1) 顧客満足と従業員満足 7 サービス・マネジメント (2) サービスマネジメント 8 サービス・マネジメント (3) 人的資源開発 9 小テスト-2 10 テーマパーク (1) テーマパークの経営方針 11 テーマパーク (2) テーマパーク運営の仕組み 12 テーマパーク (3) テーマパークの人的資源：キャスト 13 小テスト-3 14 スポーツ産業 (1) スポーツ産業の概要 15 スポーツ産業 (2) スポーツ用品産業 16 スポーツ産業 (3) スポーツサービス産業 17 スポーツ産業 (4) スポーツとメディア産業 18 小テスト-4 19 スポーツ消費者 (1) 「するスポーツ」の現状と課題 20 スポーツ消費者 (2) 総合型地域スポーツクラブ 21 小テスト-5 22 スポーツ・マネジメント (1) スポーツイベントと集客戦略 23 スポーツ・マネジメント (2) スポーツスポンサーシップ 24 小テスト-6 25-28 プロスポーツの事例 29 小テスト-7 30 まとめ 		
テキスト	テキストは使用しない。資料はこちらで配布する。		
参考文献	講義内で適宜紹介する。		
成績評価の基準・方法	小テスト70%、授業中のレポート30%を基準とし、受講態度も含めて総合的に評価する。		
履修上の注意・履修要件	初回は授業概要を説明するので必ず出席すること。 講義中は、スマホ使用や私語を慎み他の受講生の迷惑にならないよう、受講マナーを守ること。		

	注：この講義はユニティで開講され、他大学・高専・高校の学生・生徒も受講します。
実践的教育	
備考	